2026 年 11 月 13 日
株式会社サイエンスアーツ（東証グロース:4412）

Buddycom、カナミックネットワークの「カナミッククラウドサービス」と連携開始

～インカムで話すだけで AI が介護記録を自動作成、記録業務の負担を軽減～

株式会社サイエンスアーツ（所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：平岡竜太朗）は、フロントラインワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom（バディコム）」が、株式会社カナミックネットワーク（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：山本拓真、以下「カナミックネットワーク」）が提供する「カナミッククラウドサービス」と連携したことをお知らせします。

本連携により、介護職員が Buddycom で話した内容をもとに、カナミッククラウドサービス側の AI が介護記録を自動で作成します。手書きや入力で記録する負担を減らし、職員が利用者へのケアにより多くの時間を充てられる環境づくりに貢献します。



■ 連携の背景

介護現場では、利用者の状態や実施したケアを記録し、職員間で共有します。しかし、ケアの合間にメモを取って後から転記したり、勤務の終わりに記憶を辿って入力したりする作業は、人手不足が深刻化する現場で職員の大きな負担となっています。

Buddycom は、介護現場で作業やケアをしながらハンズフリーで情報共有ができるツールとして、多くの介護・福祉事業者様にご利用いただいています。これまでも見守り機器や介護記録システムとの連携を進めてきましたが、「普段インカムで話している内容を、そのまま記録に残したい」というニーズに応えるため、介護業務システムとして多くの事業者様に利用されているカナミッククラウドサービスとの連携に至りました。

■ 連携によってできること

1. Buddycom に話すだけで介護記録を作成

介護職員が Buddycom で話した内容をもとに、カナミッククラウドサービス側の AI が内容を判断し、介護記録を自動で作成します。長文をキーボードで入力する必要がなく、ケアの流れを止めずに記録業務を進められます。

2. 作成された記録を確認し、必要に応じて修正

AI が作成した記録は、現場で使用しているスマートフォンなどで確認できます。言い間違いなどがあった場合も、カナミッククラウドサービスの画面から修正・保存できるため、記録の正確性を保てます。

3. 普段使いのインカムと記録業務をシームレスに接続

職員間のやり取りに日常的に使っている Buddycom から記録までが一つの流れでつながり、新たな操作を覚える負担を抑えながら業務プロセスを効率化します。

4. 名前の似た利用者も正しく記録

同姓同名の利用者や読み間違えやすい名前の場合も、「部屋番号＋名前」を一緒に話すことで、最も近い利用者を自動で特定して記録します。

■ 記録できる項目

「食事」「水分補給」「バイタル」「排泄」「入浴」「与薬」「支援記録」の 7 項目に対応しています。各項目の入力フォーマットは施設ごとに自由に設定でき、たとえば食事量を「1/2・1/3」で記録するか「半分・全部」で記録するかなど、日頃の運用に合わせた活用が能です。

■ 今後の展開

サイエンスアーツは、今後も Buddycom に集まる現場の音声と、介護記録システムや見守り機器などとの連携を広げ、介護現場の業務効率化とケアの質向上に貢献してまいります。

■ カナミッククラウドサービスとは

株式会社カナミックネットワークが提供する、医療・介護分野向けのクラウドサービスです。介護記録の作成・管理などの業務支援機能に加え、医師や看護師、ケアマネジャーなどの多職種間で情報を共有できる仕組みを提供しています。全国 57,763 事業所、376,972 名のシステムユーザー実績を有し、医療・介護現場の業務効率化を支援しています。

※ 2026 年 3 月時点。無料ユーザーを含む。カナミックネットワーク公表値。

Web サイト：https://www.kanamic.net/

■ Buddycom とは（https://buddycom.net/）



フロントラインワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム

「Buddycom」は、インターネット通信網（4G、5G、Wi-Fi®、衛星通信）を利用して、スマートフォンやタブレットにアプリをインストールすることで、トランシーバーや無線機のように複数人と同時コミュニケーションを可能にするサービスです。音声、テキストチャット、動画、位置情報（IoT）に加え、AI を利用したデジタルアシスタントでのコミュニケーションが可能です。

航空、鉄道、建設、福祉施設、流通など、幅広い業種でコミュニケーション手段として活用されています。

株式会社サイエンスアーツについて

株式会社サイエンスアーツは、「フロントラインワーカーに未来の DX を提供し、明るく笑顔で働ける社会の力となる」ことをミッションとして掲げ、「Buddycom」の開発・販売を行っております。2021 年に東証マザーズ（現グロース市場）に上場し、2025 年には 5 年連続シェア No.1※を獲得しました。今後も、スタッフ間コミュニケーションに留まらず、スタッフとお客様、スタッフと AI を美しくつなげることで、フロントラインワーカーが明るく笑顔で働ける社会を目指してまいります。

※ 音声（映像）コミュニケーションツール出荷金額・社数（ノンデスクワーカー向け）デロイト トーマツ ミック経済研究所「デスクレス SaaS 市場の実態と展望 2025 年度版」

■ お問い合わせ先

【会社名】　株式会社サイエンスアーツ
【設立】　2003 年 9 月
【所在地】　東京都渋谷区渋谷 1 丁目 2－5 MFPR 渋谷ビル 5F
【E-mail】　pr@science-arts.com
【代表取締役社長】　平岡 竜太朗
【Web サイト】　https://buddycom.net/
【資本金】　4.5 億円